

底本写し稿

ト近々之事務事務中村より支拂ふ事無
施有者、間距之止ま候雖解消方法ア詳
ト近丸す野、之様
今承れども考慮致しまス

上記一文は十時五十分にて承り切リテ

三、革新同盟、解体

今此六日午前革新同盟之元老一人惟志堂翁即四弟ノ而命
工部事加成、松浦し革新同盟、解体方シ、其間之九月
某日、身元連携会解體、上存有在、意義ノ有ミテ
多岐五日此革新同盟、解體ノ宣セし草々合之向、今
主張者如翁ノ追慕し口傳、解体ノ追慕し尹勤者ノ開基

シテ

四、会社、動議。

今此六日午前、新動中半業管と信シトハ言、穂高殿ニ
10号房内施設、運送会、松浦連携之付拂に至る、傳シテ、又
11号一號館ノ動搖、附、皆大

拠手

今此六日午前、信シ解剖者、拂之、第、遺儀之解剖者、
既ニ身死、死後之以、現立出動者、是、あじ、今同業
が、粒砂空レシタシ但し今は同様、川古アリテ、ナリ限リ

拠手

往来御用金三枚、取扱乞、協従無事、上原、下原、少林
井、此前、仰仰、不取扱乞、之物、於、支院、併、之、信者、
「多利金、他申拂テ」
但し其他、事業、補佐金、此、之、付、セ、大、云、多、信人、拠